経営方針 ふるさと沖縄とともに - 琉球銀行のビジョン

親しまれ、信頼される地域の銀行を目指して

経営理念

りゅうぎんは、これまで「地域から親しまれ、 信頼され、地域社会の発展に寄与する銀行」 を経営理念として経営活動を展開してきました。 今後ともこの経営理念を実践していくために、 りゅうぎんとりゅうぎんグループ各社はサー ビスの充実に努め、同時にいかなる経営環境 の変化にも対応できるように健全経営の確立 を図り、地域の皆さまのニーズに対応してい きます。

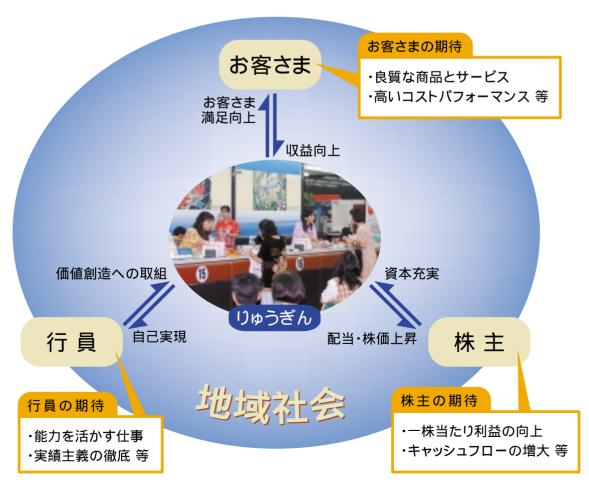
企業文化

「企業文化」とは、地域や社会に独自の文化があるように、人間の集合体である企業にも文化があるとする考え方で、企業の構成員全員が共有する共通の価値観や行動パターンのことです。

りゅうぎんでは、昭和61年よりこのような企業文化の理念を取り入れて、倫理規範をベースに行動規範(顧客志向の徹底、真の実績主義、自由闊達な企業風土など)を制定し、りゅうぎんの目指す共通の価値観を確立しました。

さらに、共通の価値観の下で全職員の行動力 を結集し、新しい時代に対応すべく運動を展開 しています。

【経営理念の実現のためにりゅうぎんが目指すもの】



~ りゅうぎんが勝ち残るための施策~

PHIAMED STORES 2001

中期経営計画は、この2年間にりゅうぎんが勝ち残るための施策を一挙に実行していくための計画です。 通常、中期経営計画は3~5年で設定されますが、スピードの時代に対応し、本計画は2年計画となっています。

りゅうぎんの進むべき方向性

まかせてバンク

中期経営計画では、りゅうぎんの目指すべき将来像として「まかせてバンク」を提唱しています。 「まかせてバンク」とは、文字どおり、お客さまのすべてをおまかせいただきたいとの意味です。 今後、りゅうぎんは「必要なときにはいつもそばにりゅうぎんがある」という新金融サービス業を 提唱し「かゆいところに手が届く」サービスの提供を目指していきます。

中期経営計画が目指すもの

中期経営計画のメインテーマは、「安定した収益基盤の確立」です。公的資金の早期返済のための目処づけをするとともに、「融資業務」を中心とする銀行の本業部門を充実させていきます。 そのことによって、「融資業務」を今後のりゅうぎんの得意分野として確立させ、ストレートに「ローンならりゅうぎん」というブランドイメージを前面に押し出していきます。

安定した収益基盤の確立
女正175119会表路(1)惟(1

キーワード 経営資源投入分野の選択と集中 業務プロセスの大胆な再構築

ブランド ローンならりゅうぎん

Speed 2001 の全体像

営業体制の転換をいかに実現するか

選択と集中に基づいた効率的な営業推進

営業革新

《スピード戦略》 《ニューマーケット戦略》 《アドバイス戦略》《ローコスト戦略》 《プライシング戦略》

競争力の高い機動的な組織の実現

Speed 2001 を支える3つの革新

高い能力・意識 を持つ人材の育成

組織革新

《アクティブ戦略》 《リスクマネジメント戦略》



人材革新

《スキルアップ戦略》 《マインドアップ戦略》